

令和4年度山形支部保険者機能強化予算

1. 支部医療費適正化等予算

(千円)

事業名	目的	用途	予算額	備考
お薬手帳携行率向上に向けた取組み	重複投薬・禁忌服薬の防止、お薬手帳一冊化による医療費の適正化	お薬手帳カバー等の作成	1,788	
ジェネリック医薬品未切替者に対する医師等への切替意思の伝達代行	ジェネリック医薬品使用割合の向上	自らはジェネリック医薬品への切替が申し出しづらい方に対し、本人に代わって医師に対し切替の意思をお知らせする。	182	
小児に対するジェネリック医薬品使用促進	小児におけるジェネリック医薬品使用割合の更なる向上	自治体と共同で「こども医療制度」の周知及びジェネリック医薬品についてのチラシを作成し、こども医療証更新時に同封してもらう。	1,133	
医療費適正化対策経費 合計			3,103	
紙媒体による広報（広報誌等）	協会けんぽの事業の周知	<ul style="list-style-type: none"> 納入告知書同封チラシ（毎月全事業所へ発送）の作成、健康づくりパンフレット、周知用ポスター等の作成 保険証の正しい使い方周知用ポスター作成 	2,236	
インセンティブ制度周知広報	<ul style="list-style-type: none"> インセンティブ制度の趣旨及び、内容の理解度向上 健康に関する行動変容の促し 	<ul style="list-style-type: none"> 県内地方紙へのインセンティブ制度に関する記事の掲載 関係団体と連携した広報の実施 	1,980	
事業所を通じた加入者へ周知したい内容チラシのデータ作成	<ul style="list-style-type: none"> 事業の加入者理解の向上 加入者のヘルスリテラシーの向上 	<ul style="list-style-type: none"> 加入者に周知したい内容についてHPIC掲載するPDFデータの作成 	462	
循環器系疾患（高血圧対策）の発症予防のためのWEB広報実施	山形支部加入者の血圧リスク保有者の低減を図る	山形支部加入者の高血圧保有割合や循環器系疾患受診率を下げるため、食事（減塩）・運動の両面から情報を周知し、加入者の行動変容を促すための仕組みを構築する。	3,500	
広報・意見発信経費 合計			8,178	
支部医療費適正化等予算 合計			11,281	

2. 支部保健事業予算

(千円)

事業名	目的	用途	予算額	備考
健診年次案内関係の印刷業務	被保険者・被扶養者 健診受診率向上	年度初めに送付する年次健診案内のためのパンフレット等の作成	2,110	
健診機関へのインセンティブを付与した 勧奨業務委託	被保険者・被扶養者 健診受診率向上	健診機関ごとに目標値を定め、目標を超えた部分に対しインセンティブを付与することで件数増を図る。	9,991	
生活習慣病予防健診未受診者に対する個人勧奨	被保険者 健診受診率向上	生活習慣病予防健診の利用がない事業所の従業員に直接利用勧奨を実施する。	272	
新規加入任意継続被保険者への受診勧奨	被保険者 健診受診率向上	新規に任意継続保険に加入した被保険者を毎月抽出し、健診案内を送付する。	41	
健診機関による事業者健診結果データの取得勧奨	事業者健診結果データ取得率向上	健診機関に対し、事業主に周知するチラシを作成し、事業者健診結果データ取得を委託する。	413	
外部委託による事業者健診結果データの取得勧奨	事業者健診結果データ取得率向上	事業者健診結果データ取得勧奨のほか、取得したデータの電子化を委託する。	7,829	
冬季集団健診の実施	被扶養者 健診受診率の向上	市町村の集団健診を受けていない被扶養者に対し、無料の集団健診の機会を作り勧奨する。	2,613	
特定健診未受診者に対する受診勧奨	被扶養者 健診受診率の向上	不定期に特定健診を実施している被扶養者に対し、受診勧奨を実施する。	1,485	

(千円)

事業名	目的	用途	予算額	備考
特定健診受診券（セット券）の随時発送	被扶養者 健診受診率の向上	新規に加入した被扶養者を毎月抽出し、健診受診券を送付する。	338	
自治体と連携した特定健康診査受診勧奨ガイドブックの作成	被扶養者 健診受診率の向上	連携協定を締結した自治体と連携し、健診ガイドブックを作成し、受診勧奨を実施する。	83	
健診実施機関実地指導	実地指導及び打合せ	実施要綱及び事務処理要領に基づく実地指導及び打合せ等のための旅費。	9	
健診経費 合計			25,183	
健診機関による特定保健指導の強化	被保険者・被扶養者 特定保健指導実施率の向上	健診機関に対し、特定保健指導終了件数の前年度超過分に応じたインセンティブを付与し、実施を強化させる。	1,089	
被保険者特定保健指導の推進	被保険者 特定保健指導実施率の向上	健診日当日に実施する特定保健指導を拡大するため、事業所に対し周知広報を実施する。	516	
保健指導の経費	中間評価時の血液検査	特定保健指導実施機関における特定保健指導で、中間評価のために血液検査等を実施する場合に費用を支払う。	3,300	
	医師謝金	保健指導に関する医師からの医学的な意見・助言を受ける場合に報酬を支払う。	13	
	保健指導用データ送料	支部と保健指導保健師等との郵送物の受け渡しにおいて宅配便等を使用する。	444	
	保健指導用パンフレットの作成	特定保健指導に活用するパンフレットを購入する。	100	
	保健指導用事務用品の購入	保健指導の際に使用する感染症対策のための消耗品等を購入する。	100	
	保健指導用図書の購入	保健指導等を実施するうえで、必要な医学的な知見を得るための書籍等を購入する。	70	
	公民館等における特定保健指導	特定保健指導の面談において、面談場所の確保が困難な場合に公共施設等を利用する。	50	
保健指導経費 合計			5,682	

(千円)

事業名	目的	用途	予算額	備考
生活習慣病の重症化予防	生活習慣病の重症化を予防する	健診結果から受診が必要な方を対象に、本部からの一次勧奨の他、支部から電話及び文書による二次勧奨を実施する。	123	
重症化予防経費 合計			123	
健康経営に取り組む事業所の拡大及び宣言事業所に対するサポート	「やまがた健康企業宣言」事業の普及促進 (健康経営への取組み促進)	事業所訪問型の健康づくりセミナー、新聞等を活用した広報、パンフレットの作成等	11,254	
コラボヘルス事業経費 合計			11,254	
メタボリックシンドローム再流入者の抑制	医療費の抑制 (データヘルス計画)	前年度の健診結果で「特定保健指導」に該当した方に、次の健診までに生活習慣について注意喚起を促すためのチラシを作成し送付する。	389	
その他の経費 合計			389	
支部保健事業経費 合計			42,631	